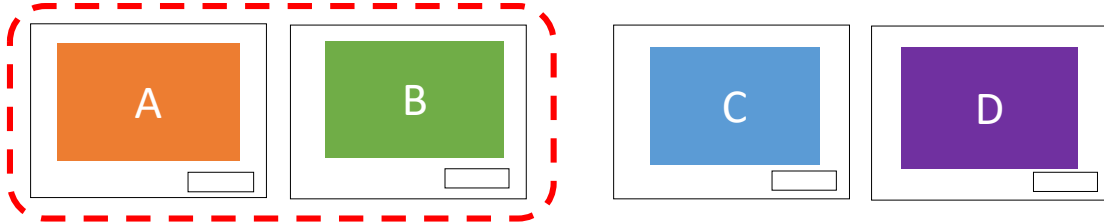


国際瀧富士美術賞 応募作品の内容や点数について

1. 『応募作品の2タイトル2枚以上、合計枚数上限10点まで』の2タイトル2枚以上とは？

応募作品には、必ずタイトルの異なる作品2点を含めてください(赤点線枠内)
 最大10点の中に収まる枚数で作品(プリント+データ)を応募してください。※下図は4点応募の場合

プリント(キャプションを入れた上で提出/A4)…2点以上10点まで



データ(画像部分のみ/jpeg形式)…プリントと同じ内容・枚数で提出

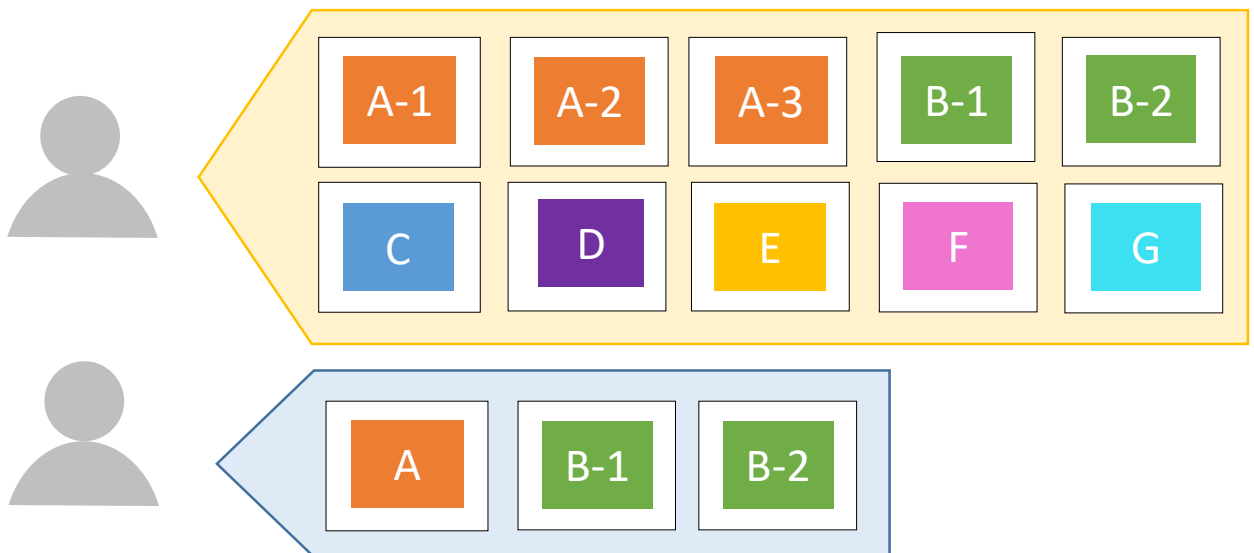


2. 『複数枚のプリントで応募が可能』とは？また、どんな組み合わせができますか？

たとえば立体やインスタレーション作品などで、【遠くから】【近くから】【裏側から】など、様々なアングルで作品の説明をしたい場合、規定の応募点数の条件(2タイトル(2点)以上10点以下)を満たしていれば、複数枚応募することができます。

(ご自身の作家性や魅力が伝わるような組み合わせになるようご検討ください)

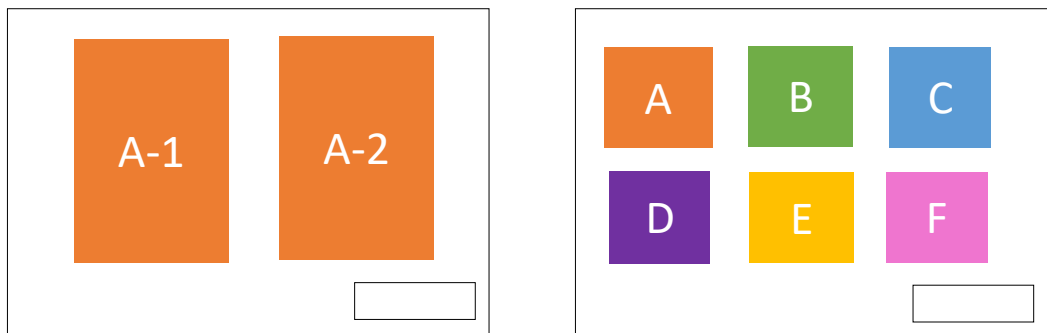
たとえば下記2パターンの組み合わせでの応募の場合、いずれも10点以下であり、タイトルAとタイトルBなど異なる作品があることで、2タイトル2点以上の条件を満たしています。



3.『複数の画像を1枚のプリントにまとめて配置することはできません。』
とはどのようなことですか？

下記図のように、画像がプリント1枚の中で複数枚配置されているものは受付できません。
1枚のプリントの中には画像を1枚だけ配置するようにしてください。

※受付NG例(いずれも複数枚の画像を配置しているため、審査対象外となります)



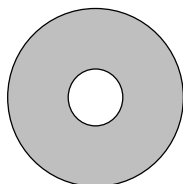
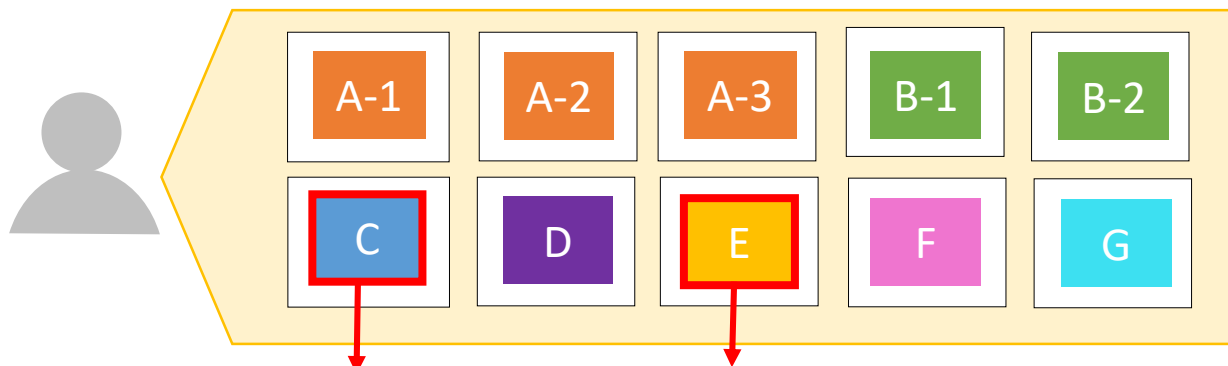
4.動画の提出について『応募作品（上限10点）中、2点に限り、15秒以内の動画の提出も認めます。なお、提出した動画のスクリーンショットを必ずプリントでも提出するようにしてください。（代表部分に限った画像1枚のみを配置して提出。プリント1枚に複数画像の配置は不可）』

…とありますが、どのように応募すればよいですか？

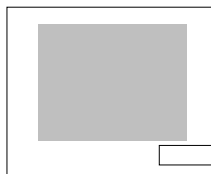
たとえば、下記10点の応募で【タイトルC】【タイトルE】をアニメーションや映像作品として動画で提出したいという場合、動画のデータ含めて下記3点を提出すれば応募が可能です。

- ・ 動画データ 合計2作品(各15秒以下)であれば応募可能(DVD-RにMP4形式で保存し提出)
- ・ プリント 応募したい動画作品のスクリーンショットを貼り付け(プリント1枚につき画像1枚)
- ・ 画像データ プリントに配置したスクリーンショット画像(DVD-RにJpeg形式で保存し提出)

※赤枠【タイトルC】【タイトルE】の作品を動画でも応募したい場合



DVD-RもしくはCD-R
◆動画データ/MP4形式
(15秒まで、合計2点以下)
◆プリントに使用した
スクリーンショット画像
1点(jpeg)※他作品と同じ



プリント
スクリーンショット
画像1点を掲載

※他作品プリントと同じく、
キャプションが必要です。
※画像の複数枚配置は禁止です。